

証券コード：6901

第113期 株主通信

平成20年4月1日～平成21年3月31日

SAW FUJI
澤藤電機株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長

高田 清志

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素から格別のご高配、ご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
第113期株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社業績につきましては、100年に1度とも言われる世界同時不況の影響を受け、徹底した拡販や合理化に取り組んだものの、大幅な減益となり、当期純損失を計上するに至りました。

株主の皆様には大変申し訳なく存じますが、配当につきましては、実施を見送ることとさせていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後も厳しい事業環境が続いておりますが、『改革なくして澤藤の成長なし』というスローガンを掲げ、事業構造の改革、収益構造の改革を図り、グローバルな事業展開のもと世の中に新たな価値を提供し続け、社会に貢献する燦燦と輝く企業を目指してまいります。

今後とも株主の皆様の一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



連結決算ハイライト

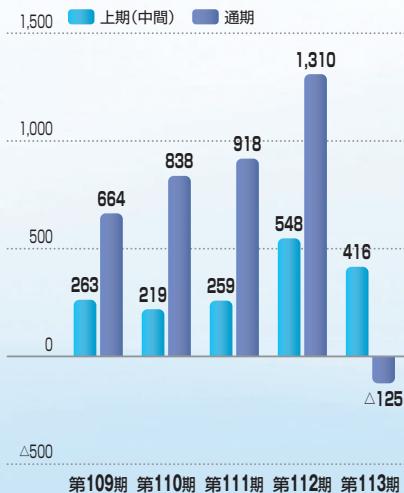
売上高の推移

(単位: 百万円)



営業利益又は営業損失(△)の推移

(単位: 百万円)



経常利益又は経常損失(△)の推移

(単位: 百万円)



当期純利益又は当期純損失(△)の推移

(単位: 百万円)



1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)の推移

(単位: 円)



総資産の推移

(単位: 百万円)



(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業の概況（連結）

■当期の経営成績

当連結会計年度における当社グループを取り巻く環境は、原油・原材料価格の高騰に始まり、年後半には、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機がまたたく間に米国だけでなく、欧州さらに世界中に波及し、世界経済は100年に一度と呼ばれる未曾有の事態となりました。日本経済においても、この影響を受け、為替相場の急激な円高進行、株式相場の大幅な下落、さらに生産・輸出の減少による業況の悪化、消費の冷え込みなど厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループは、『改革なくして澤藤の成長なし』というスローガンのもと、危機感と問題意識を常に持ち、お客様の目線に立った業務遂行に努め、グローバルにお客様の求める商品をタイムリーに供給していくための新規販路の拡大、生産能力の増強、技術的優位性の確保、環境対応などの努力を続けてまいりました。同時に、施策の絞込みや優先順位の見直しによる投資の圧縮、費用の抑制などの緊急施策も推進してまいりました。

しかしながら、当期連結業績は、第3・第4四半期において顕著となった世界的な需要低迷と急速な為替円高により、売上高は前連結会計年度と比べ32億53百万円減の347億31百万円（前連結会計年度比8.6%減）となりました。利益面では、経営全般にわたる緊急施策を展開したものの、減収に加え、為替円高による差損が大きく、営業損失は1億25百万円と前連結会計年度と比べ14億35百万円減益となり、経常損失は1億69百万円と前連結会計年度と比べ15億54百万円減益となり、当期純損失は16億70百万円と繰延税金資産の取り崩しもあり、前連結会計年度と比べ、25億25百万円減益となりました。

■次期の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、金融危機の長期化や株安・円高、消費の冷え込みなど世界経済の回復が見込めないなか、非常に厳しい状況が続くことは避けられないと認識しております。

当社グループの事業環境は、電装品事業につきましては、米国、日本向けさらにアジア向けなど世界的な需要減により、売上高は前期対比大幅な減少が見込まれます。

発電機事業、冷蔵庫事業に共通し、売上の大部分が海外市場向けでありますことから、各国の経済・社会動向、為替動向など輸出環境に大きな懸念材料があります。

発電機事業につきましては、自社ブランド「ELEMEX」発電機の新製品の開発、新規販路の開拓などを進めてまいります。世界的な需要減により、売上高は前期対比減少の見込みであります。

冷蔵庫事業につきましても、同様に、自社ブランド「ENGEL」の新製品の開発、新規販路の開拓などを進めてまいります。売上高は前期対比減少の見込みであります。

このような事業環境のなか、経費節減などの緊急的施策に加え、将来への生き残りに向けた経営資源の集中投入など継続的な成長にチャレンジしてまいります。

主なセグメント別の状況

電装品事業

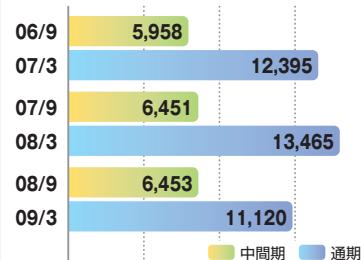


スターターE6 (5Kw)

電装品事業とは、ディーゼルトラック・バス用スターター、オルタネータの開発、製造、販売を主とする事業で、米国向けが、年間を通じて低調のまま推移いたしました。また、上半期アジア向けトラック用電装品が好調であったものの、下半期から世界的な需要減となり大幅な減収となりました。その結果、電装品事業の売上高は、前期対比17.4%減の111億20百万円となりました。

■売上高

(単位：百万円)



発電機事業

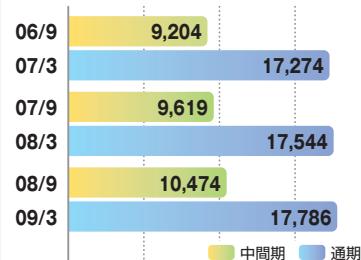


SH7600EX

発電機事業とは、可搬式発動発電機及び同製品用の発電体の開発、製造、販売を主とする事業で、北米向けOEM発電機は減収となりましたが、自社ブランド発電機「ELEMAX」が、上半期特にアジア向けの販売が好調であったことから、下半期の需要減による売上減をカバーできました。その結果、発電機事業の売上高は、前期対1.4%増の177億86百万円となりました。

■売上高

(単位：百万円)



冷蔵庫事業

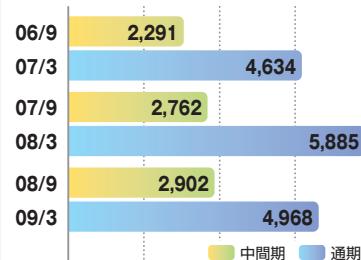


車載用電気冷凍冷蔵庫
MT45 (45L)

冷蔵庫事業とは、各種車両用・船舶用電気冷蔵庫の開発、製造、販売を主とする事業で、国内向けと米国向けは減少したものの、自社ブランド冷蔵庫「ENGEL」の豪州向け販売台数は前年並みとなりました。その結果、冷蔵庫事業の売上高は、前期対比15.6%減の49億68百万円となりました。

■売上高

(単位：百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前年度（ご参考） 平成20年3月31日現在	当年度 平成21年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	11,626	8,916
現金及び預金	1,431	1,186
受取手形及び売掛金	6,322	3,678
たな卸資産	3,559	—
商品及び製品	—	2,040
仕掛品	—	1,543
原材料及び貯蔵品	—	211
繰延税金資産	261	2
その他	68	265
貸倒引当金	△ 16	△ 11
固定資産	7,784	7,185
有形固定資産	4,442	4,463
建物及び構築物（純額）	1,264	1,201
機械装置及び運搬具（純額）	1,472	1,557
土地	1,060	1,040
建設仮勘定	177	339
その他（純額）	467	324
無形固定資産	45	105
投資その他の資産	3,296	2,616
投資有価証券	3,171	2,516
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	41	27
その他	75	65
資産合計	19,411	16,102

科目	期別 前年度（ご参考） 平成20年3月31日現在	当年度 平成21年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	9,778	7,401
支払手形及び買掛金	7,238	4,207
短期借入金	355	1,205
1年内返済予定の長期借入金	4	501
未払法人税等	347	28
繰延税金負債	2	0
賞与引当金	454	270
役員賞与引当金	25	—
製品保証引当金	59	96
その他	1,291	1,092
固定負債	2,572	4,184
長期借入金	9	1,009
長期未払金	6	1
繰延税金負債	18	833
退職給付引当金	2,443	2,277
役員退職慰労引当金	94	62
負債合計	12,350	11,585
(純資産の部)		
株主資本	5,124	3,323
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	117	117
利益剰余金	3,932	2,131
自己株式	△ 5	△ 6
評価・換算差額等	1,767	1,068
その他有価証券評価差額金	1,613	1,223
為替換算調整勘定	154	△ 154
少数株主持分	168	123
純資産合計	7,061	4,516
負債・純資産合計	19,411	16,102

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年度（ご参考）		当年度	
		自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
売上高		37,984	34,731	34,379	32,517
売上原価		34,379	32,517	3,604	2,214
売上総利益		3,604	2,214	2,293	2,339
販売費及び一般管理費		2,293	2,339	1,310	△ 125
営業利益又は営業損失(△)		1,310	△ 125	182	180
営業外収益		182	180	10	10
受取利息		10	10	89	82
受取配当金		89	82	2	20
受取ロイヤリティー		2	20	50	48
固定資産賃貸料		50	48	28	17
その他		28	17	108	224
営業外費用		108	224	4	7
支払利息		4	7	45	4
たな卸資産処分損		45	4	20	181
為替差損		20	181	14	14
固定資産賃貸費用		14	14	21	17
その他		21	17	1,384	△ 169
経常利益又は経常損失(△)		1,384	△ 169	17	21
特別利益		17	21	—	2
有形固定資産売却益		—	2	17	5
貸倒引当金戻入益		17	5	—	14
製品保証引当金戻入益		—	14	16	77
特別損失		16	77	1	—
有形固定資産売却損		1	—	15	42
有形固定資産処分損		15	42	—	35
その他		—	35	1,386	△ 224
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)		1,386	△ 224	438	86
法人税、住民税及び事業税		438	86	75	1,320
法人税等調整額		75	1,320	514	1,406
法人税等合計		514	1,406	17	39
少数株主利益		17	39	855	△ 1,670
当期純利益又は当期純損失(△)		855	△ 1,670		

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年度（ご参考）		当年度	
		自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		347	△ 1,175	△ 609	△ 1,124
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 609	△ 1,124	△ 328	2,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 328	2,217	4	△ 161
現金及び現金同等物に係る換算差額		4	△ 161	△ 585	△ 245
現金及び現金同等物の増減額		△ 585	△ 245	2,016	1,431
現金及び現金同等物の期首残高		2,016	1,431	1,431	1,186
現金及び現金同等物の期末残高		1,431	1,186		

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本				評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日 残高	1,080	117	3,932	△ 5	5,124	1,613	154	1,767	168	7,061
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 129		△ 129					△ 129
当期純損失(△)			△ 1,670		△ 1,670					△ 1,670
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△ 389	△ 309	△ 699	△ 44	△ 744
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 1,800	△ 0	△ 1,800	△ 389	△ 309	△ 699	△ 44	△ 2,544
平成21年3月31日 残高	1,080	117	2,131	△ 6	3,323	1,223	△ 154	1,068	123	4,516

財務諸表

■貸借対照表（個別）

（単位：百万円）

科目	期別	前年度（ご参考）	当年度
		平成20年3月31日現在	平成21年3月31日現在
（資産の部）			
流動資産		10,645	8,109
固定資産		7,657	7,227
有形固定資産		4,109	4,275
無形固定資産		47	115
投資その他の資産		3,500	2,835
資産合計		18,303	15,336
（負債の部）			
流動負債		9,550	7,214
固定負債		2,550	4,166
負債合計		12,100	11,380
（純資産の部）			
株主資本		4,589	2,731
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
資本準備金		117	117
利益剰余金		3,397	1,540
利益準備金		171	171
別途積立金		2,010	2,510
繰越利益剰余金		1,215	△ 1,140
自己株式	△	5	△ 6
評価・換算差額等		1,613	1,223
その他有価証券評価差額金		1,613	1,223
純資産合計		6,202	3,955
負債・純資産合計		18,303	15,336

■損益計算書（個別）

（単位：百万円）

科目	期別	前年度（ご参考）	当年度
		自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
売上高		35,460	31,905
売上原価		32,650	30,437
売上総利益		2,809	1,467
販売費及び一般管理費		1,794	1,798
営業利益又は営業損失（△）		1,015	△ 330
営業外収益		220	199
営業外費用		101	222
経常利益又は経常損失（△）		1,134	△ 353
特別利益		16	20
特別損失		14	76
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）		1,136	△ 410
法人税、住民税及び事業税		331	3
法人税等調整額		80	1,313
当期純利益又は当期純損失（△）		724	△ 1,727

■株主資本等変動計算書（個別） 当事業年度（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	資本金	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計		
		資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計	
平成20年3月31日 残高	1,080	117	117	171	2,010	1,215	3,397	△	5	4,589	1,613	1,613	6,202
事業年度中の変動額													
剰余金の配当						△ 129	△ 129			△ 129			△ 129
別途積立金の積立					500	△ 500				0			0
当期純損失（△）						△ 1,727	△ 1,727			△ 1,727			△ 1,727
自己株式の取得									△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）											△ 389	△ 389	△ 389
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	500	△ 2,356	△ 1,856	△	0	△ 1,857	△ 389	△ 389	△ 2,247
平成21年3月31日 残高	1,080	117	117	171	2,510	△ 1,140	1,540	△	6	2,731	1,223	1,223	3,955

会社概要 (平成21年3月31日現在)

■英文社名 SAWAFUJI ELECTRIC CO.,LTD.

■創立 大正8年5月10日

■資本金 1,080,500千円

■事業内容

当社は下記製品の開発・製造販売を行っております。

●電装品

主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・船用電装品及び油圧機器用小型DCモータも扱っております。

●発電機

可搬式発電機及び同製品用発電機です。

●冷蔵庫

各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

■事業所

本社 群馬県太田市新田早川町3番地

新田工場 同上

東京事務所 東京都豊島区池袋2丁目51番13号

■役員 (平成21年6月25日現在)

代表取締役社長	高田清志
常務取締役	青柳豊
常務取締役	瀬尾信一郎
常務取締役	中川幸宏
取締役	岡崎清英
取締役	長田雅裕
取締役	棚橋慈孝
取締役	角田保博
取締役	渡部尚由紀
取締役	加藤芳宏
常勤監査役	登板孝之
監査役	高尾光則
監査役	吉川昭彦
監査役	竹島浩

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

①発行済株式の総数 21,610,000株
(自己名義株式 24,614株含む)

②株主数 3,421名

③大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
日野自動車株式会社	6,535千株	30.27%
株式会社デンソー	2,000	9.26
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
株式会社三井住友銀行	600	2.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口46)	507	2.34
株式会社りそな銀行	500	2.31
澤藤電機従業員持株会	433	2.00
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
中央三井信託銀行株式会社	300	1.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	278	1.28

(注) 出資比率は、自己名義株式(24,614株)を控除して計算しております。

ホームページのご案内

www.sawafuji.co.jp/

最新の決算情報、過去の報告書・財務データやIRスケジュールは、ホームページの「投資家情報」のページに掲載しております。他にも、ニュースリリースや環境への取り組みなどもご紹介しています。是非ご覧ください。



製品紹介

電装品



スタータ
ディーゼルエンジン用
スターティングモータ
5kWタイプ



オルタネータ
バッテリー充電用発電機
60Aタイプ



エキサイタ内蔵
リターダ
50kg・mタイプ



DC モータ
400Wタイプ

発電機



エレマックス
ELEMEX
SH11000/SHT11500



エレマックス
ELEMEX
SH15D/SHT15D/SHT17D

冷蔵庫



車載用電気冷凍冷蔵庫
MR040



冷凍庫・冷蔵庫
サイドバイサイド

MD14、国内の一般市場へ販売開始



国内で大人気のENGEL冷蔵庫レジャーシリーズに新製品が登場！従来の13リッターから1リッター増量。また、ドア上部のキャンタン小窓により機能が向上！

取り出しやすい&冷気の逃げにくい新モデルとなっております。ボディーカラーは車のインテリアにピッタリのグレーを採用。この夏、イチオシ商品として販売していきます！

<仕様>

定格内容量：14リッター

(2Lボトル最大4本、500mlボトル最大14本収納)

外形寸法：高さ398×幅442×奥行き284mm

重さ：11.5kg

定格電流：3.9A

電源：DC12V

冷却性能：冷蔵(5℃)、冷凍(-15℃)

創立75周年を迎えて

当社は、2009年の6月10日をもちまして、創立75周年を迎えることができました。

この記念すべき日を迎えられるのも、株主の皆様を含め、関係者各位のご厚情の賜と深く感謝いたしております。

75周年を迎え、株主の皆様のご期待に応えるため、厳しい経済状況下ではありますが、社員一丸となり、全世界のお客様に感動を与えられる製品の開発・販売・製造を行っていく決意を新たにしております。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援の程よろしくお願い申し上げます。



本社・新田工場全景

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店 ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各 支店で行っております。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

INFORMATION

株主優待制度のご案内

1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

※平成21年2月13日の取締役会にて当社は、株主優待制度の内容を変更いたしました。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等（特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社）にお問い合わせください。

